

ふくふくファンド 2008 年度 助成事業報告書

2009 年 4 月 30 日

団体名（ふりがな）	特定非営利活動法人ほっぷ
事業名	長町遊楽庵びすた〜りPR活動
連絡担当者お名前（ふりがな）	後藤まつ子（ごとう まつこ）
<p>助成金を使って行った事業について、記述してください。 （活動の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください）</p> <p>ふくふくファンド 2008 年助成金を使って、当法人事業所「長町遊楽庵びすた〜り」のPR活動事業としてPR用パンフレットを作成した。</p> <p>障害のある方々の働く場として、昨年 8 月にオープンした就労継続支援事業 A 型事業所「長町遊楽庵びすた〜り」に、より多くの集客を図ることで、働いている障害ある方々へ少しでも多くの工賃（給与）を出せるようになること、また、レストランを利用していただくことで、障害のある方々の働く姿に触れていただき、より障害への理解を深めていただくというのが、本事業の主な目的であった。</p> <p>そこで、パンフレットの内容を検討し、どのような内容が集客に効果があるのか、新たな顧客層の獲得が行えるのかを考え、以下の点が課題としてあがった。</p> <p>①設置がし易いサイズ ②新しい顧客の獲得につながる内容。 既存のパンフレットではアピールできていない点をアピールする。 （アピール点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベーゼンドルファー製ピアノの存在 ・音響設備 ・パーティープラン ・隔週土曜日の音楽演奏 <p>③同じコストでより効果が見込めるもの・既存パンフレットとの相乗効果があるもの ④よりコミュニケーションツールとして活用できるもの</p> <p>そこで、昨年度 2 月に設置されたベーゼンドルファー製ピアノの存在や音響設備をアピールし、パーティーやコンサートなどでの貸し切り利用に力点を置いたパンフレットを作成することとした。</p> <p>また、サイズは、当初考えていた A4 サイズ三つ折りではなく、A4 サイズの 3 分の 1 とし、どこにでも設置し易く、かつ、すでに使用している既存のパンフレットと組み合わせても活用できるサイズにした。既存のパンフレットの相乗効果で、より多くの、そして、新たな顧客層の獲得が可能なパンフレットを目指した。</p>	

加えて、メッセージを記載できる欄をもうけ、配布する際にメッセージを書いて渡せるようにした。パンフレットを、ただの配布物ではなく、お客様とびすた〜りとのコミュニケーションツールとして位置づけ、顔の見える、声の届く PR 活動となるよう工夫をした。

今回の事業によって、団体全体の活動にどのような成果・効果がありましたか

既存のパンフレットでは若干の記載しか無かったパーティーやコンサートなどの貸し切り利用、また、昨年 2 月に設置されたベーゼンドルファー製ピアノの存在を、新たなパンフレットを作成したことで PR が可能となった。
これによりコンサートやパーティーでの使用が増えると安定した売上の確保につながる。
また、事業のプロセスで、長町遊楽庵びすた〜りをよりアピールするポイントはどこなのかなど、営業活動の見直しや自分たちの持っている資源の再発見にもつながったことは一つの成果であった。

今回の事業を、今後どのように展開していきますか。また、その際に必要なものは何ですか

パンフレットを活用した PR 活動として、より積極的にコンサートの宣伝やパーティー利用の宣伝に力を入れ、さらなる集客に努力し、働いている障害のある方たちにより多く報酬（給与）を保障できるようにつとめる。
その一方で、メニューの見直しやサービスの向上などの努力が新しい顧客の獲得には必要であり、お客様の感想アンケートなどから顧客のニーズをさぐり常に新しい感動と喜びをお客様に提供するレストランづくりに努める。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ファンド助成金	100,000	
自己資金	50,000	
合計	150,000	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
印刷製作費	150,000	A4サイズ3分の1
		両面カラー 10,000部
合計	150,000	

宮城県労働者福祉協議会様へのメッセージをどうぞ。

この度は、当法人の申請事業に助成をいただき誠にありがとうございました。
おかげ様で、当法人事業所であるレストラン長町遊樂庵びすた〜りのPR活動を行うことができました。今回は、パンフレットを作成しましたが、このツールを活用して、より多くのお客様にレストランを利用していただき、また、働いている障害のある方たちにより多くの報酬を支払えるよう努力を積み重ねてまいります。